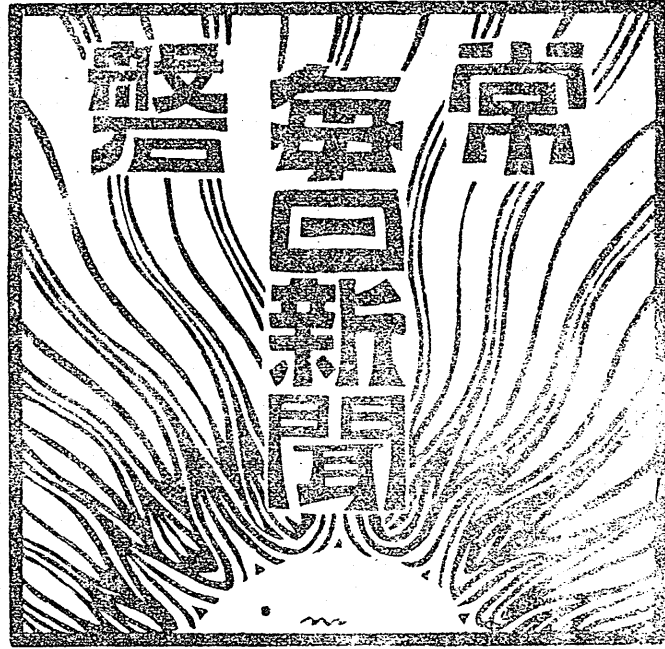


日刊 發行所 東京 人川 文台 本社 同番地 (電話六三〇番)



定額 一月五元 半年三十元 一年六十元 零售 每份五分 郵費 在內 印刷 日本 印刷 株式 會社

刊夕日七月五

常警論壇 樂天的人生觀 小林權平 一承前 又決して頭を痛める程の問題が人間社會にある筈がない。故に非常の逆境に身を處するも、不平煩悶愁嘆の諸惡鬼四邊に來襲するも自己に剛健の意氣ある限りは莞爾として突を以て之を撃退し、唯々天職を樂んで心悠々として日を送らなければならぬ。男らしく堂々として、その責任を盡すのは局外者より見ても眞に快心に堪へないもので實に一種の藝術である。實に樂天は處世の大法であり成功の源泉であり醫藥に優る力であると云つて宜しい。即ち天地宇宙に於ける大自然大進化、限り無き大原則に遵する所以である。尚ほ我々佛教徒の言葉で云へば摩訶妙策である。天地の恵みを受けて生息する我々は、此の身體がとりも直さず自然の縮寫である。自由呼吸し自由に血液が循環して、尚且つ旺盛なればこそ大言壯言も大活動も出來得るのである。而して自然の大法は如實智自心であるから、を知るには眞に自心を知るに如くはない。故に私は大宇宙に遍滿せる空気を尊重して居りますが、難局に處しても春風面を拂つて過ぎ去る底の心胸は如何にして修養し得るか云ふに、深呼吸の養生法を練習して丹田に萬穀稔る程の

修養を爲してゐる、即ち正しき呼吸、練丹運動、胸廓を潤大に開くこと、見張つてマツクと伸び上る。優美の姿勢に因つて精神は冷靜にして更に煩累なく明瞭々たる月の如くなる事が出來る。實に泰然たる姿勢態度は樂天の基礎である。此種の樂天的人物は常々眼に燦然たる光輝を放ち、智慧の光輝、快活の光輝、歡喜の光輝、同情の光輝を以て滿される様になると信じて常に其の修養をして居ります。即ち是れが宇宙自然の大法に則るものであると考へる。宇宙自然の大法に則り正式呼吸をなす事によりて予が樂天的の人生觀が體驗出來たのであると觀じてゐる次第であります

外科一般 耳鼻咽喉科 女性病科 光線科 赤心堂病院 田町 電話四七五番

腕用時計を 會田時計店の 勉強振を見て下さい 電話三六三番

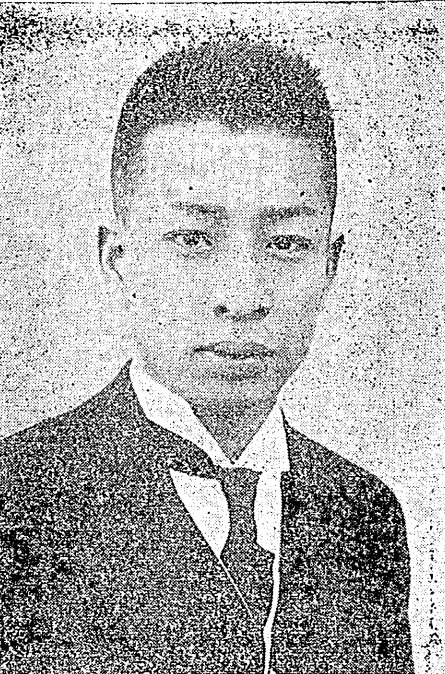


御案内 新譜取揃ました 時代劇映畫說明物等々

神戶海上運送保險株式會社 東洋海上火災保險株式會社 共保生命保險株式會社 貨家部案内 平町仲間町 勤人向 一〇、〇〇〇 六、六、三、ノ三間 同 柳町 同 六、六、ノ二間 同 同 六、四、半、ノ二間 同 内郷村小島 同 八、〇〇〇 六、六、八、ノ三間 同 其他風呂場物置附 同 八、五〇 六、六、四、半、八、ノ 四間其他風呂場物置附 加藤營業所 白銀町 電話三二二番

梅毒 腸胃 専門 院病村松 町南平 電話七〇一

原齒科醫院 平町土橋通り電話三一三番



元昭和元年於此 帝キネ 時代映畫 品精の 劇闘俠迅奮子獅助之々百川市 治文の諸小 (客俠) 卷十全 映上全 表發りよ 日六 座聲有 帝キネ

階上食堂 同伴席アリ 設備アリ 美味イロキ食堂 平町紺屋町(縣社通り) オの部電話四六〇番

好イ店 良味ヲ安ク賣ル クーナーリ 関内茶舗 茶劑師 関内栄助 電話四〇番

御子様には御菓子は何よりです 美味、滋養の洋生菓子をお召上り下さい 目丁四町平 ヤトモツマ 番四一二話電

賣れ行きが事實を證明する 品質聲價共に拔群の!! 磐城セメント 磐城セメント會社特約店 和洋銅鐵 釜屋商店 釜屋問屋 磐城平町五丁目 電話九番 一三九番 良品廉賣し勝る商畧なし 確實敏捷は釜屋の生命なり

南部鐵瓶 日掛 御便宜ニ致シマス ホーキンの爐力ギ 各種ナ作デス 南町廿九番地 南部屋 内科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科。磐城病院 平町田町本通り 入院隨時(電話二一四番)

### 爭議最中の…… 入山炭礦第五坑爆發

#### 十五名慘死し四名重傷

#### 重々々々の災禍に

#### 一般の同情集まる

六日午後十二時半頃入山炭礦第五坑内南おろしの電おろしからガス爆發し午後四時火は消止めたが入坑者二十三名のうち十五名慘死、四名は重傷を負うた重傷者は直に病院へ收容手當を加へたが生命危篤同炭礦は労働爭議の最中此慘事に逢遇した事として一般から同情されて居る

### 死傷者氏名

#### 重軽傷四名

別項入山炭礦變災の死傷者原籍氏名は左の如し  
△死亡者 西白河郡滑津村大字滑津宮沼五十六番地和知兼吉(三)栃木縣那須郡高林村大字青木松本金次郎(三)安達郡木幡村大字内木幡五十九武藤義平(三)安達郡油井村大字北向八十六番地渡邊龜吉(三)田村郡豊田村大字笹山字岩澤三十四番地渡邊留三(三)栃木縣芳賀郡市羽村大字赤羽二千八百八十九番地佐藤茂(三)石城郡湯小町大字湯本字日邊荒川亥之松(三)田村郡瀨川村大字石澤根本林太郎(不詳)伊達郡東湯野村大字東湯野七番地鈴木利七(不詳)岩瀬郡銜村大字木之崎字木城四十六番地吉田勝美(三)田村郡夏井村字湯澤三十三根本信(三)秋山縣平鹿郡醍醐村大字石成十一伊勢とく(三)

### 今度で三回

#### 入山の爆發

爆發した入山炭礦は曩に大正十三年二月二十日に爆發して二十六名の死者を出し更に同年八月九日に再度爆發して七十五名の犠牲者を出し今回又も十餘名の犠牲者を出したものである

### 初夏の旅!

#### 磐城高女生が

#### 日光や關西へ

縣立磐城高等女學校では昨春日光中禪寺方面に修學旅行中偶々雨天山崩れのため生徒中より兩三名の負傷者を出した事として本年はこの方面の旅行取止めに内定し既にその旨各保護者に通知する處あつたがその後植田方部父兄會からの希望もあり且經費の捻出方法もついで

### 技術員會議

#### 九日元郡衙で

石城郡内の第七區農事擔當技術員會議は九日平町郡役所跡の會議室に開催されるが出席者は町村及農事試験

### 石城の財界は緊張

#### 總てが現金取引

磐城地方財界の昨今の状況は例の銀行界の動搖後非常に緊張して居る銀行業者は預金の吸收に努め同時に貸付の回收及び

### 貸出に

ついて警戒をなして居り商人も貸借取引より現金取引を希望して居る結果緊張してゐるらしいが、それに石城地方財界に重大な關係を持つ炭礦方面が爭議の勃發、大樁事の續發、炭價の低落等が原因して今期は無配當をするものと豫想される會社まである

### 陪審法講演

#### 平劇場にて

平町役場其他主催で来る十日午後六時より平劇場に陪審法講演並に活動寫真大會を催すが講師は大審院部長磯谷幸次郎、司法省書記官古田正武、辯護士星與一の諸氏である

### 家出人増加

#### 一ヶ月百件に

毎年春から夏の初めにかけて家出人が増加するが平署管内でも四月一ヶ月間の家出人出搜索願届其数が百件に達せんとする程で毎日二三件多い時は四五件もあり係官もテンテコ舞の体である

### 各 聯絡協議

#### 探點所感發表

縣立磐城高等女學校では昨日午前十時より關係各小學校長及上級生受持教員との連絡協議會を開催し午前中は同校に於ける本年度入學試験關係者の探點所感發表午後各校提出の協議題に對し研究討議した

### 桑種共同購入

#### 石城蠶組周旋

石城郡養蠶組合同業組合では今回原料桑實として魯桑は手軽に奇麗にする方法を紹介します。先づ重炭酸曹達を微湯で溶解させるのです。重炭酸曹達は普通曹達とも重曹とも炭酸とも言うてゐる白い粉です。然し洗濯曹達とも違ひます。この溶液を不用になつた刷毛に浸し壘表に軽くこすりつけます。この時に壘表を傷



家庭欄

### 疊を奇麗に

青疊はまことに氣持のよいものです。と言つて切れもせぬ疊をさう度々取りかへるのは不經濟なのでこゝに

### 初夏の地帯

毎年季節毎に現れる流行色がだんだん洗練されると共に色合がますます進歩してまゐりました。それがたぬに着物地にも帯地にも配色美しい模様ものも色々の趣向を見せて現れ初めました。その中今年の春から初夏への地帯類には特に目に立つて精巧な趣きを見せてをります。その丸帯、片側等の

### 代表的

なものを見て。先づ二十五歳の若奥様向きの襷織丸帯で、堅杵に鳳凰、龍を色取りにすべて曲線的な趣

### 模様を

華やかに織出した如何にも氣品に富み、莊重莊麗なもの。或は同じく變り織丸帯で、紅藤色の地に扇面取りの新慶長

### 空間的

な美しさが見えます。次に袋帯では三

### 喜ばれ

て居ります片側帯は一般に東亞趣味のものが主で、變り織に薄紅薄クリーム等の混合色で華やかな地紋を織出した上に孔雀の羽根や蝶を印象に大柄な模様として現した。鹽瀨の青磁色の地に牡丹と藤

### 夏季大學を

#### 開催決定

縣教育會では五日午前十一時より縣廳に於て教育會役員會を開催し夏季大學開催地に關し協議を遂げたが本年は主として体育本位とする關係上會津方面となすか

### 發芽五六分

#### 病害虫の驅除

石城郡内の苗代は既に蒔付を終りて普通五六分の發芽を見てゐるので本月中旬頃から病害虫の驅除を徹底的に勵行して蒔付の効果を計る筈であるが一般の蒔付は來月十日前後を最盛期として中旬迄には終了を見る模様である